

[前画面へ戻る](#)

④ 科目名	グローバルビジネス論
④ 科目名(英訳)	Global Business
④ 科目ナンバー	NA337B03
④ 詳細情報	授業外学修時間:週4時間
④ 担当者 (非)は非常勤講師	羅 立新
④ 単位数	2
④ 開講学年	3年
④ 開講セメスター	春期毎週
④ 対象学科 選択・必修	必修: 選択:NA
④ 他学科受講	
④ 履修順序・履修情報	
④ 担当者及び時間割	【春学期】 羅 立新:月5-6
④ カリキュラムの中での位置付け /DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門科目の「世界と日本研究科目」として配置されている。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ②:○ ③:○ ④:○
④ 身につく基礎力 / 身につく汎用力	傾聴・受信力 クリティカル思考力 / 学び続ける能力 国際的な視野 実行力

④ 授業の主旨 (概要)	<p>グローバル化の進行につれ、国境を越えたビジネス活動が活発になっている。しかし、科学技術の進歩や、国際関係を日々変化が遂げる中、ビジネス環境や様態もより一層複雑化している中、今こそグローバルの舞台でビジネスに携わる国際事業要員とビジネスマンの育成は急務とされる。一方、大学生たちは将来どんな仕事を就くであろう、グローバル的な考え方をもち、かつビジネスのことを知る必要があると思われる。外国語能力だけではなく、異文化コミュニケーション力、時代の変化から将来のトレンドを掴める能力などが求められる。本講義グローバルビジネスに関する基本的な知識および事例、または国際政治経済の変化についての分析などを通して、これからのビジネスの趨勢をつかめる基本的な力をつけてもらうことを目標とする。</p> <p>本科目は、SDGs学際専攻科目である。SDGs目標のうち、特に目標1.8,17に関係する。</p>																		
④ 具体的 達成目標	<p>本講義では、グローバルビジネスに対する理解能力、分析能力、ビジネスセンス、を養うことを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際関係や科学技術の進歩などからビジネスについて考えることができる。 2. ビジネスの基本的な仕組みやマーケティング戦略などを理解できる。 3. 競争の意味を理解でき、ブルーオーシャン戦略について考えることができる。 4. IotやB2B、B2C、O2Oなどのことを理解でき、応用する力を身につく努力すること。 5. ビジネスのトレンドについて考えることができる。 <p>本科目を修得することで身につくCP能力について: とりわけ学び続ける能力、国際的な視野、実行力などの汎用力の育成になる。</p> <p>本科目を修得することで身につくDP能力について: 汎用力の育成に寄与するものとして、知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける態度、あてになる人間として実行する姿勢である。</p>																		
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>【内容】</td> <td>以下の課題を中心に講義を進みたい。 なお、授業の進捗状況に応じて、内容を変更する場合がある。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【内容】</td> <td>イントロダクション ビジネスは身近である</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>【内容】</td> <td>いざという時を乗り越えるために</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。</td> </tr> </table>	1	【内容】	以下の課題を中心に講義を進みたい。 なお、授業の進捗状況に応じて、内容を変更する場合がある。		【授業外学習】		2	【内容】	イントロダクション ビジネスは身近である		【授業外学習】	関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	3	【内容】	いざという時を乗り越えるために		【授業外学習】	関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
1	【内容】	以下の課題を中心に講義を進みたい。 なお、授業の進捗状況に応じて、内容を変更する場合がある。																	
	【授業外学習】																		
2	【内容】	イントロダクション ビジネスは身近である																	
	【授業外学習】	関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。																	
3	【内容】	いざという時を乗り越えるために																	
	【授業外学習】	関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。																	

授業計画	4	【内容】 桶理論からビジネススキルの習得を考える
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	5	【内容】 激動の世界――時代の趨勢(すうせい)を掴もう
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	6	【内容】 危機はチャンスなり 機を見るに敏
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	7	【内容】 ニーズとウオantz マズローの人間五段階ニーズ理論について
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	8	【内容】 ビジネスモデルについて BtoB、BtoC、CtoCなど
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	9	【内容】 マーケティングとニーズ 企業のCSRとSDGsへの取り組み
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	10	【内容】 マーケティングの基礎概念
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
	11	【内容】 マーケターになろう マーケティングの事例から学ぶ
		【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。
12	【内容】 付加価値を理解しよう	
	【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	
13	【内容】 市場価格は誰が決めるのか	
	【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	
14	【内容】 ビジネスの法則	
	【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	
15	【内容】 レッドオーシャン&ブルーオーシャン	
	【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	
16	【内容】 投資とリスク	
	【授業外学習】 関連資料を調べ、授業ノートをまとめ、課題を回答し提出すること。	
授業方法	授業資料を配布か配信、それに基づいて講義する。また、質疑、応答、予習、復習、討論、発表などによって、受講生参加型授業としたい。前回の授業に関して寄せられた質問や感想、問題に対する答えなどについては、以降の授業に盛り込むなどして学生へのフィードバックを行う。	
成績の評価方法	予習、議論への参加、授業ノートのまとめ、課題の提出、受講状況などを総合的に評価する。	
成績の評価基準	講義の内容に対する理解、課題の完成度、問題意識の設定、独立思考の努力度などを基準とし、総合的に評価する。	
教科書		
参考文献		
備考		
関連ホームページ		
メールアドレス	羅 立新 luo@fsc.chubu.ac.jp	